

文章要約のポイント

要約文＝筆者の代わりに要点だけを抜き出してまとめて書く文

常識論と主張がぶつかる対立点を「論点」と呼ぶ。

当たり前のこととは違うから、主張や意見になる。

要約文は、筆者の主張や意見を読み取り、常識論や論点をおり混ぜ文章にまとめる。

要約の前段階

1 文章を段落に分ける。

「でも」(しかし、だが、～が、～けれども)の逆接語をまず探す。

2 逆接語を探し当てて筆者の言いたいことをつかむ。

①「でも」の前は当たり前、「でも」の後ろは主張・意見

| | |
|--|----------------------------------|
| 当たり前 ↓ 「でも」(しかし、だが、～が、～けれども) ↓ 言いたいこと! | 一般論・常識 ↓ 逆説語 ↓ 主張・意見 |
|--|----------------------------------|

②「でも」が使われない主張もある。

③ 何について

何と言っているのか

||

筆者の言いたいこと



要約のポイント

1 要約するときは、余分な部分を省き、残ったものを一つにまとめる。

2 主張や意見を残し、付加的な部分は省く。

付加的な部分とは…事実、具体例や説明的な部分
比喩の部分
累加、他説の引用、補足の部分
前置きや前提、発展、展開の部分

3 修飾語や繰り返しの表現は省き、必要なら短く言い換える。

4 内容の繰り返しは、一つの文にまとめる。

5 複雑な文は、二つの文に分けてから考える。

6 たくさんある「でも」(逆接語)の中でも、論点になっている「でも」を探し出す。

7 盛り込む要素が決まったら、自然に流れるように組み換える。

8 まとめや結論がはっきり分かるように書く。

要約文からの発展

要約した文章を、自分の言葉で言い換える。

自分の言葉で言い換えられれば、文章を理解した、読み解けたことになる。